

尚仁沢生物群集保護林

管轄森林管理局・署	関東森林管理局 塩那森林管理署
所在地	栃木県塩谷郡塩谷町・矢板市
面積	616.34ha
設定年	平成18年(設定)、平成30年(名称変更)
保護林の概要 (設定目的)	当該地域の代表的な群落であるミズナラ林や、太平洋側気候域に残された原生的なブナ・イヌブナ林を主体とする地域固有の生物群集を有する森林を保護・管理することにより、森林生態系からなる自然環境の維持、野生生物の保護、遺伝資源の保護、森林施業・管理技術の発展、学術の研究等に資するため設定した。



保護林内の状況



イヌブナ群落

モニタリング調査概要

実施年度	平成26年、平成31年、令和6年
調査項目	資料調査、森林概況調査、森林詳細調査(樹木の生育状況調査、下層植生の生育状況調査等)、動物調査(哺乳類及び鳥類)、聞き取り調査
調査手法	森林詳細調査として、ブナ-ミズナラ群落、イヌブナ群落等の生育地において調査プロットを合計4箇所設定し、樹木の胸高直径、樹高の計測及び植生の種組成の概要を把握。動物調査として、調査プロットまでの経路に1つの調査ルートを設定し、保護林内における出現種を把握した。
結果概要	全体として安定して維持されていると考えられるものの、ニホンジカによる剥皮や枝葉食が確認され、下層植生が減少していることから、採食圧による影響が前回調査から継続して確認された。また、ナラ枯れにより枯死に至ったミズナラも確認された。

※モニタリング調査の詳細情報については、森林管理局にお問い合わせください。